

大学便り

周年記念事業について



東北文化学園大学
学長 土屋 滋

東北文化学園大学は平成31(2019)年に大学創立20周年記念を迎えます。また、学校法人東北文化学園大学と東北文化学園専門学校は、平成30(2018)年に創立40周年、友愛幼稚園が平成32(2020)年に創立40周年、そして久慈幼稚園は、平成30(2018)年に創立80周年を迎えます。学校法人東北文化学園常任理事会の下に総合戦略会議を立ち上げ、周年事業の企画を中心的に担うこととなりました。戦略会議の下には6つの委員会が設置され、その中に周年事業に関する大学同窓会協議会と専門学校同窓会協議会が設置されます。記念募金事業推進委員会も6つの委員会の一つとして募金活動をおこないます。

周年事業の基本方針としては、それぞれの事業主体の通年行事を行う際に、それぞれの周年記念事業名を冠することとしました。全体がまとまった事業は、大学20周年の平成31(2019)年に記念式典・講演会を企画します。

周年事業を、何とか大学の認知度向上、経営基盤の強化策の一つとして活用して行くことを考えています。そのためには、同窓の方々の活躍ぶりを、大学としてもっと発掘し、広く紹介する努力が求められています。同窓の皆様のご理解とご支持、ご協力を切に望む次第です。

《お願い》 住所変更をお知らせください

本会では、同窓会報を始めとする各種ご案内を会員の皆様へお送りしております。ご住所、お名前の変更があった場合には、本会へお知らせください。変更の情報は、同窓会公式WEBサイトから、もしくは郵送にてご連絡をお願い致します。

【問い合わせ先】

東北文化学園大学同窓会事務局
仙台市青葉区国見6丁目45-1
大学事務局教務部学生課内
電話 022-233-6194

※お預かりした個人情報同窓会活動のみに利用し、名簿の販売・頒布は行いません。

携帯サイトはこちら▶



同窓会費の納入について

本会は、会員の皆様からの会費により運営を行っております。平成25年度以前の会費は、入学時に入会金として5,000円、卒業時に終身会費10,000円の納入をお願いしております。また平成26年度からは入学時に会費として15,000円の納入をお願いしております。まだ会費を納入いただいていない場合は、会費の納入をお願いいたします。

【会費振込先】

仙台銀行本店営業部
普通預金 4755741
トウホクブン カ ガクエンダイガクドウソウカイ
東北文化学園大学同窓会

※お振込の際は、学籍番号とお名前を必ずご入力ください。学籍番号は同窓会報送付封筒に印字しております。※恐れ入りますが、振込手数料はご負担ください。

同窓会WEBサイトを ご活用ください

平成22年より、同窓会公式WEBサイトでは、同窓生に関わる情報や学園のイベントなどを皆様にお届けしています。また、会員同士が自由に情報を発信し交流ができる、「同窓生の輪」というコンテンツもあります。短大、大学の卒業生が未永く、縦・横の繋がりを維持し支え合っていくために作成されました。皆さんどんどん活用してくださいね!!

携帯サイトはこちら▶



あとがきにかえて

「学園歌-輝ける者-」覚えてますか？

総合政策学部 総合政策学科 平成16年3月卒業 理事 奥津 悠介

卒業生の皆さん、こんにちは。

皆さんは卒業されて何年たちましたか？今年の春卒業された方もいれば、短期大学を卒業した方の中には既に卒業から20年を超える方もいるかと思います。

開学当初は綺麗だった校舎も、徐々に歴史を感じさせる色合いに変わってきている事や、体育館の前に新しくテニスコートが作られたという話を聞いて、「10数年前はスポーツ実技の授業の度、坂を登り第2運動公園のフットサルコートまで歩いたのにな…」と物思いにふけてしまいました。

私が在学していた10数年前のあの頃とは、大学の環境が大きく変わってきており、淋しく感じることもあります。しかし、そんな中でも変わらない物があります。それが「学園歌」です。私たちが入学した時から卒業するまで。そして、その後も変わることなく本学の「輝ける者」たちに歌い続けられています。今年、同窓会のホームページ内の学園歌ページ用のアイコンが作られました。皆さんもこれを機会に一度大学同窓会のホームページを覗き、スマートフォンの中に同窓会のアイコンを入れてみてはどうでしょうか。



輝 KIRARI

TBG 同窓会報

TBG Alumni Association News

vol. 11 [2017.9.1]

Contents

会長挨拶・学生部長挨拶	2・3
輝人(キラリびと)特集	2・3
平成28年度事業報告・決算報告	4
平成29年度事業計画・収支予算	4
ホームカミングデーのご案内	5
文化学園祭のお知らせ	5
平成29年3月卒 同窓会新役員	5
大学近況報告	6
進学センター紹介	6
イベント紹介	6
在学生・教職員の活躍	7
サークル紹介	7
大学便り	8
あとがきにかえて	8



2017.6.22 人工芝のテニスコート 屋上広場に完成

東北文化学園大学同窓会中期的重点目標を見直しました。

2017年3月現在 正会員数 8,356名



会長挨拶

この度、昨年度10月に総会があり再任させていただき運びとなりました。引き続き会の発展の為に頑張らせていただきますので宜しくお願いします。

また今回総会にて中期的重点目標についても見直しを行いました。設定した8年前は会の運営の構築といかに安定化させるが課題となっておりましたが、一定の目処がたった事もあり新たに目標を再構築しました。

今回目標を設定するにあたり重視した点は『会員』です。同窓会を活発にしていく為には会員の皆様の参加が必要不可欠であり、また『同窓会』は会員の為のものでなければなりません。

これまではただただ参加して下さいと声をあげておりましたが、これからは皆さんが自発的に参加したくなるような運営を目標に頑張っていきたいと思っております。

東北文化学園大学同窓会中期的重点目標

(平成28年10月23日 総会にて決定)

1. 同窓会会員のニーズに沿った同窓会活動の強化

本会は、会員相互の親睦を図るとともに、東北文化学園大学の発展に寄与することを目的としており、同窓会会員のニーズに沿っているかを常に意識し、様々な同窓会活動の強化を検討する。

2. 同窓会の存在と活動を周知するための広報活動の強化

会員からの会費徴収は、本会の事業計画を広く周知した上でを行い、その資金の使途について会員へ報告を行う義務が生じる。また、在学生会員にも本会の活動を広報することで、卒業後の同窓会活動への理解が深まる。以上から、広報活動は同窓会が継続的に存続するために必要な活動であるが、その方法は(1)より多くの会員へ、(2)安価な方法で、(3)より簡便な方法が望ましく、その方法としてITの活用を積極的に進める。

3. 地域に貢献する取組

本会は、東北文化学園大学の教育理念に掲げる「地域社会とともに発展する大学」を一助を担い、地域にも目を向け、地域貢献、社会貢献を積極的に図る。

学生部長
同窓会監事
須藤 諭

学生部長挨拶

学生部長として3年度目となり、同窓会においても引き続き監事を務めさせていただいております。

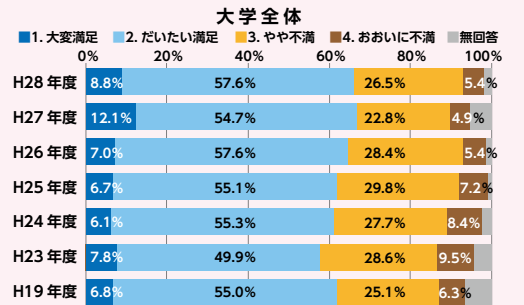
さて、本学では、「学生の日常生活および勉学への取り組み状況を把握し、キャンパスライフの質の向上を図るための基礎資料を得ること」を目的として、「学生生活実態調査」を行っております。本調査は、4年毎に7カテゴリー100問弱の質問に回答してもらうもので、平成19年度に初めて行われ、2回目が平成23年度、3回目が平成27年度に実施されております。これら3回の“大調査”の他、平成24年度からは、「個人属性」と「大学への満足度と要望」の2カテゴリーを抜き出した“小調査”も毎年行ってきました。

調査における結論的質問として「総合的な満足度」を尋ねていますが、この質問に対する肯定的評価は平成23年度調査で54.7%と、平成19年度の61.8%よりも低下し心配されたのですが、平成24年度からは上昇

東北文化学園大学 学生生活実態調査について

に転じ、平成27年度調査の66.8%まで毎年上昇、平成28年度は66.4%との評価でありました。本学は、ハード・ソフト両面において様々な改善に取り組んで来ており、満足度の評価も上昇してきたものと思われます。しかし、まだ30%程度の学生が否定的評価を下していることもしっかりと受け止め、学生たちの意見・要望を組み上げて、更なる改善を図っていく必要があると考えております。

本学の改善点等について、是非、皆様の忌憚のないご意見やご助言をいただければ幸甚に存じます。



学生生活実態調査「総合的な満足度」(平成19年度～平成28年度)

輝人 (キラリびと) 特集!

同窓会は平成30年3月で設立してから15年目を迎えます。一つの節目として、活躍する卒業生の特集を組みました。各分野で活躍されている輝人を紹介いたします。

手段としての独立

医療福祉学部リハビリテーション学科
理学療法専攻 平成15年3月卒業
宮田 貴史

大学の一期生として、先輩もおらず、のびのびと楽しい学園生活を送らせてもらった。そんな自分がまさか独立とは…
現在、仙台からは遠く離れた長崎で訪問看護ステーションと障害児を対象にした通所事業を営んでいる。
「なぜ、独立したの?」と聞かれる機会がある。
子供が障害を持って生まれ、小児リハの受け皿の少なさに愕然とした事。何が変わる事を望むのではなく、自分が現状を変えたいと思ったから。「障害児を持つ親が、安心して亡くなる事が出来る未来」を、どうしてもこの手で作りたいと思ったから。
独立を目指す先輩へ
少しだけ早く経営の道を志しただけの先輩の小言です。独立を目的するのは結構な事ですけど、私はお勧めしません。独立は「目的」ではなく「手段」です。なすべき事が見つかり、その手段として独立ができれば、それはあなたの武器になる。
目的が明確であればある程、独立後に必ず経験するであろう理不尽さ、些細な事に感じるはずだ。

後輩育成に奮闘中

医療福祉学部 保健福祉学科
生活福祉専攻 平成16年3月卒業
黒沢 麻美

本学の医療福祉学部保健福祉学科生活福祉専攻を卒業し、介護福祉士の資格を活かして認知症高齢者のグループホームで楽しく仕事をさせていただきました。学生時代は介護実習や社会福祉士の実習等、大変なこともあったと思いますが、今はすべてが楽しい記憶となって残っています。その当時の友人も未だに交流があり、年に数回集まっては学生時代に戻って楽しく過ごしています。
現在は母校である東北文化学園大学の保健福祉学科で助教として勤務させていただいています。学科の先生方には日頃からお世話になっており、様々なことに携わせていただいています。特に副学長の佐藤直由先生や大学に勤務させていただくことになった際のきっかけとなった、大学当時のゼミの先生には特にお世話になり、大変感謝をしております。
今は主に生活福祉専攻の学生を対象に介護福祉士養成に関わらせていただいています。毎日大変なことや迷うこと等もたくさんありますが、介護人材不足が深刻な中、後輩の育成に貢献できればと思っています。

懐旧と悔悟と…

総合政策学部 総合政策学科
平成26年3月卒業
相原 綾乃

福島県庁に就職して4年目、県立の医療系専修学校で経理と庶務を担当しています。
裏方ではありますが、医療人への夢を目指して勉学に勤しむ若い生徒たちをサポートする仕事に、日々やりがいを感じています。
とくに図書室や学生ホールで勉強会を開いたり、国試対策をめぐって談論風発させている生徒を見ると、かつての保健福祉学部の友人の姿を思い出し、「頑張って!」と声を掛けたくってしまいます。
振り返れば、学生時代は課外活動にこそ励んだものの、勉強の方はさっぱりでした。
懐旧の情と悔悟の念が交錯する中、もっと時間を大切に使うべきだったと反省しきります。
「青春は麗しくもまた儚し。若者よ、この今を楽しみてあれ。明日ありとは定かならねば」。そんなドイツの警句もありましたっけ。
仕事にもようやく慣れてきた今日この頃、生徒たちを見做って今こそ勉強しなければ、と氣ばかりが焦っています。

大学病院で経験できたこと

医療福祉学部 リハビリテーション学科
視覚機能学専攻 平成26年3月卒業
高橋 夏実

視能訓練士として大学病院に就職してあっという間に4年が経ちました。職場ではたくさんの症例の検査や診療に携わり、充実した毎日を送っています。症例でわからないことや疑問に思ったことは医師や先輩方に相談、指導して頂き、日々勉強の毎日です。
今の職場では、毎年学会発表の機会も与えて頂き、名古屋、京都、横浜、広島、シンガポールなど、たくさんの学会で発表し、眼科の国内雑誌、海外雑誌に論文を掲載することもできました。また、小笠原諸島での出張診療にも参加させて頂き、臨床以外の貴重な経験もさせてもらっています。その中でも3年目に参加した海外の学会は、臨床をやりの学会に向けての準備は大変でしたが、自分の自信にもつながる貴重な経験・体験ができました。このような経験ができているのも、ご指導して頂いている職場の上司や先輩方のおかげだと、とても感謝しています。
今後より一層努力しながら、視能訓練士としてたくさんの経験をしていけるように頑張りたいと思います。

感じるこ

医療福祉学部 リハビリテーション学科
言語聴覚学専攻 平成29年3月卒業
堀 真由紀

言語聴覚士となり3ヶ月、私は東京の回復期病院で働いています。一人暮らしや社会人としての生活、何もかもが初めてのなか「自分が今何をすべきか。何ができているのか。」ということが常に頭から離れない程余裕がありません。実習とは違い、患者様と関わるだけではなく働く者としてこなさなければならない業務や、責任があります。そんな不安や戸惑いに押し潰されそうな時、私を救ってくれるのは患者様です。失語症の方が昨日よりも話せる言葉が増えた時、摂食嚥下障害の方の経管が抜けた日など、自分が提供する訓練を患者様が頑張る、成果が出る。これ程嬉しいことはありません。病院で働いているからこそ、日々の患者様の変化を見ることが出来ます。ありきたりなことを言っていますが、患者様にとって、生死を彷徨う一大事後、回復に向けて携われるこの職業というのはとても素晴らしいものだ改めて感じています。今後も、現在感じていることに慣れずに患者様と向き合い、私に何が出来るかを考えていきたいです。

よく働き、よく遊ぶ

科学技術学部 知能情報システム学科
平成29年3月卒業
三浦 涼香

私は、現在仙台のIT企業に勤めています。大学ではウェブプログラミングや情報ネットワークなどネットワークシステムの分野を中心に学んでいました。入社してまだ半年も経っていませんが、会社のモットーである、「よく働き、よく遊ぶ」という社風のもと、ONとOFFのスイッチを使い分けて充実した毎日を送っています。
平日は仕事に集中し、しっかり働いた分、休日は遊んだり、休息を取ったり仕事もプライベートも両立させることでより切り替えて仕事に集中することができるのだと思います。仕事の方では、現在は業務で使用する言語の修得に向けて日々、技術向上を目標に励んでいます。
まだまだ技術不足で至らない点が多々ありますが、仕事で分からないことやうまく進められないときは、先輩社員がすぐ助けてくれるので、安心して思いっきり意見を言えます。また、会社のメンバーが全員明るく、優しい人たちがばかりなので今の会社に入社して本当に良かったと思っています。今後は「チャレンジ精神」を持って、自分自身の成長のために、自分が何をどう考え、何を成し得ていくか、志と責任を持って精進していきたいです。

快適な空間創りを目指して

科学技術学部 住環境デザイン学科
平成19年3月卒業
二科 妃里

本学の住環境デザイン学科(現:建築環境学科)を卒業し、本学大学院博士前期課程、後期課程に進学しました。また、大学院進学中に本学教員に着任し、現在も教育や研究活動に励んでいます。
私は、中学生時代から建築を学びたいと思っておりました。その理由としては、いつの時代でもより快適な空間作りが求められると思ったからです。今でもその思いは変わらずに教育や研究活動を行っております。
また、私ごとではありますが、野崎教授の指導の下、博士課程前期1年において第25回 空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会 会長奨励賞、さらに昨年度に第33回 空気清浄とコンタミネーションコントロール研究大会をロール研究大会 会長奨励賞を拝受しました。これも、快適な空間創りを目指して研究活動に取り組んだ成果が会長奨励賞に繋がっていると思っています。関係する先生方に深甚なる感謝の意を表します。
今後は、自己の教育・研究活動はもちろんのこと、学生の目標や知識向上のサポートを行い、さらに、快適な室内環境づくりができる学生を育てられるよう邁進していきたいと思っています。

平成28年度 東北文化学園大学同窓会事業報告

- 1.会報の発行、ホームページ等の管理運営、会員名簿の作成
- (1)同窓会報発行
同窓会報第10号 平成28年9月発行
- (2)公式Webサイト管理運営
事務局とWebサイトプロジェクトチームにより随時データ・掲載内容を更新
- (3)会員名簿の整理
- 2.その他本会の目的を達成するために必要な事業
- (1)会費徴収業務
平成28年 4月平成28年度入学生(18期生)対象
平成28年 9月平成28年3月卒業生(14期生)未納者
平成29年 3月平成29年3月卒業生(15期生)対象
- (2)会員サービス業務
入学生向け学園CD配付、エコバック制作・配付、
卒業生向け記念品(ボールペン)制作・配付
- (3)ホームカミングデー開催(平成28年10月22日)
有志企画 キラレンジャーサロン「クッキーカフェ」実施
- (4)同窓会「のぼり旗」作製
- (5)「感謝の日」同窓会から支援
- (6)国際交流支援
- (7)舞台「折鶴プロジェクト」仙台協賛(本学OG水戸真奈美さん出演)
- (8)学位記授与式メッセージボード設置
- (9)同窓会ホームページ大学学園歌アイコン設定
- 3.会議
- (1)理 事 会 第29回(平成28年5月28日)、第30回(平成28年7月30日)、
第31回(平成29年2月25日)
- (2)代表者会 平成28年10月23日(日)
- (3)総 会 平成28年10月23日(日)

平成29年度 東北文化学園大学同窓会事業計画

- 1.機関誌の発刊、ホームページ等の管理運営
- (1)同窓会報発行(年1回)
- (2)公式Webサイト管理運営
- 2.会員名簿の整備及び管理
- (1)会員名簿の整備
- (2)会員住所判明調査方法の検討
- 3.講演会、懇談会等の開催
- (1)ホームカミングデー(文化学園祭出展など)
- (2)他団体主催会合支援
- 4.「国際交流支援」及び、「進路・就職支援」、「正課外活動支援」等、在学生に対する支援
- 5.その他本会の目的を達成するために必要な事業
- (1)会費徴収業務(入学者・卒業生・既卒者 督促含む)
- (2)会員サービス業務(卒業記念品制作等)
- (3)広報宣伝
キャラクターの活用
- (4)新入生へのエコバック配付
- (5)式典祝花(入学式・卒業式等)
- (6)代表者会議・学外開催
- (7)キャンパス整備事業
- 6.会議
- (1)理事会
- (2)代表者会(年1回)



●平成28年度 東北文化学園大学同窓会 決算報告

第14期(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

収入の部			
(単位:円)			
科目	予算額	決算額	摘要
入会金収入	0	20,000	平成28年度卒業生等
終身会費収入	1,000,000	1,530,000	平成27年度卒業生
会費収入	6,750,000	7,710,000	平成28年度入学生
預金利息収入	1,000	209	
前期繰越金	3,522,070	3,522,070	
収入合計	11,273,070	12,782,279	
支出の部			
科目	予算額	決算額	摘要
会報作成費	1,200,000	1,025,048	会報作成、会報送付郵送費
会員名簿作成費	35,000	31,968	正会員登録カード作成費
会費徴収事業費	100,000	74,761	同窓会入会案内郵送費等
会員サービス事業費	750,000	457,718	卒業記念品作成費等
webサイト運営費	390,000	385,128	同窓会webサイトサーバー保守費
文化学園祭出展事業費	500,000	255,424	ホームカミングデー関係材料費等
式典祝花	60,000	57,800	学位記授与式・入学式等
同窓会旗作成費	100,000	86,400	
国際交流支援費	300,000	287,000	国際交流支援として
広告宣伝費	100,000	100,000	協賛広告等
通信費(会議費)	20,000	19,265	理事会欠席者議事要録、代表者会議案内郵送費
会場費(会議費)	100,000	0	
交通費(会議費)	250,000	201,220	理事会、代表者会出席者交通費等
雑費(会議費)	10,000	9,827	理事会お茶菓子等
監査費	221,000	216,000	監査法人監査費
消耗品費	24,000	14,883	事務用品費
通信運搬費	10,000	8,757	書類郵送費
印刷費	20,000	7,344	長3封筒
旅費交通費	5,000	0	学外打合せの際の交通費等
人材派遣費	1,900,000	1,514,667	派遣社員委託費
雑費	20,000	16,042	
振込手数料	21,000	20,952	振込手数料
その他事務費	150,000	126,490	同窓会書庫、書類整理用収納購入代として
同窓会引当特定預金への支出	3,000,000	3,000,000	
予備費	1,987,070		
次年度繰越金		4,865,585	
支出合計	11,273,070	12,782,279	
同窓会引当特定預金			
同窓会引当特定預金	残高(単位:円)		
同窓会引当特定預金	3,000,000		
残高合計(2017.3.31)	10,000,000		

●平成29年度 東北文化学園大学同窓会収支予算

第15期(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

収入の部				
(単位:円)				
科目	29年度予算額	28年度予算額	増減	摘要
A 会費収入	8,400,000	7,750,000	650,000	
1 入会金	0	0	0	平成25年度以前の入学生適用 1人¥5,000
2 終身会費	1,200,000	1,000,000	200,000	平成28年度以前の卒業生適用 1人¥10,000
3 会費	7,200,000	6,750,000	450,000	平成29年度入学者適用 1人¥15,000
B その他の収入	1,000	1,000	0	
1 預金利息	1,000	1,000	0	
2 その他	0	0	0	
当期収入計	8,401,000	7,751,000	650,000	
C 前年度繰越金	4,865,585	3,522,070		
収入計	13,266,585	11,273,070	1,993,515	
支出の部				
科目	29年度予算額	28年度予算額	増減	摘要
A 事業費支出	4,630,000	3,535,000	1,095,000	
1 会報作成費	1,300,000	1,200,000	100,000	会報作成、会報送付郵送費
2 Webサイト管理運営費	390,000	390,000	0	同窓会webサイトサーバー保守費
3 会員名簿整備及び管理費	40,000	35,000	5,000	正会員登録カード作成費
4 国際交流支援費	400,000	300,000	100,000	国際交流支援として
5 ホームカミングデイ事業費	500,000	500,000	0	ホームカミングデー関係材料費等
6 式典祝花	100,000	60,000	40,000	学位記授与式・入学式等
7 同窓会旗作成費	0	100,000	-100,000	
8 会費徴収事業費	200,000	100,000	100,000	同窓会入会案内郵送費等
9 会員サービス事業費	600,000	750,000	-150,000	卒業記念品作成費等
10 キャンパス整備事業費	1,000,000	0	1,000,000	
11 広告宣伝費	100,000	100,000	0	協賛広告等
B 会議費支出	1,036,000	601,000	435,000	
1 通信費	50,000	20,000	30,000	理事会欠席者議事要録、代表者会議案内郵送費
2 会場費	500,000	100,000	400,000	理事会、代表者会会場等
3 交通費	250,000	250,000	0	理事会、代表者会出席者交通費等
4 雑費	15,000	10,000	5,000	理事会お茶菓子等
5 監査費	221,000	221,000	0	監査法人監査費
C 事務費支出	2,064,000	2,150,000	-86,000	
1 消耗品費	24,000	24,000	0	事務用品費
2 通信・運搬費	10,000	10,000	0	書類郵送費
3 印刷費	20,000	20,000	0	長3封筒
4 旅費・交通費	5,000	5,000	0	学外打合せの際の交通費等
5 人材派遣費	1,900,000	1,900,000	0	派遣社員委託費
6 雑費	20,000	20,000	0	
7 振込手数料	25,000	21,000	4,000	振込手数料
8 その他事務費	60,000	150,000	-90,000	同窓会事務局使用プリンタートナー購入費
D 同窓会引当特定預金への支出	2,000,000	3,000,000	-1,000,000	
当期支出計	9,730,000	9,286,000	444,000	
E 予備費	3,536,585	1,987,070		
支出合計	13,266,585	11,273,070	1,993,515	

ホームカミングデーのご案内

キラレンジャーサロン「クッキーカフェ」

学園祭の2日目、10月22日(日)、1号館横テントにて、皆様がくつろげるスペースをご用意しております。

毎年大好評の美味しいクッキーと飲み物(どちらも無料)をご準備しております。

ご友人、ご家族をお誘い合わせの上、どうぞお気軽にお立ち寄り下さい。

また、カフェの隣では、オリジナル缶バッジが作れるワークショップを同時開催致します。



2016.10.22開催

オリジナル缶バッジも作れるよ!



文化学園祭2017開催のお知らせ

テーマ
「ぱれっと～what's your color～」
開催日:平成29年10月21日(土)、22日(日)



今年の文化学園祭2017は、テーマを「ぱれっと～what's your color～」として、10月21日(土)、22日(日)の2日間で開催されます。

私たちは普段、日々の学生生活や実行委員会での活動中など、改めてそれぞれの「個性」が違っていることや、似ていることに、気付かれます。それらは、それぞれを象徴とする「色」のようであり、絵具を出す、混ざり合わせる場としてパレットをイメージしました。今年の学園祭では、「パレット」に色(＝個性)を出すように、たくさんの個性で溢れ、交じり合わさることで、来場者の方に楽しんでもらえるような学園祭にしたい。」という思いをテーマに込め、実行委員一同、日々準備を進めているところです。

特に今年度は、企画内容を見直し、学園祭実行委員会による野外特設ステージでの企画に力を入れており、例年大盛り上がるのビンゴやカラオケ大会、各種ゲーム企画(○×・イントロ・歌詞当てなど)をはじめ、豪華景品を用意してのじゃんけん大会などを予定しています。また、音楽アーティストやお笑い芸人を呼んでの芸能人企画や、本学の各種サークル(ダンス、混声合唱、軽音など)によるステージ企画など、2日間に渡り、学園祭の中心となる野外特設ステージを盛り上げていきます。

その他にも、ステージを取り囲むように、活気のある屋台村を配置し、構内外の装飾にも例年以上に力を入れて取り組み、フィナーレではBGMに乘せて豪華な花火を打ち上げ、華やかに締めくくる予定です。

たくさんの見どころある学園祭にしていきますので、ぜひ一度、文化学園祭2017に足を運んで頂き、みなさまに楽しんでいただけたら幸いです。

よろしくお願いします!

文化学園祭実行委員長 齊藤 康平(総合政策学部 総合政策学科3年)



平成29年3月卒
同窓会新役員

平成29年4月より、東北文化学園大学同窓会活動を支える卒業生の皆様の代表(幹事)、全18名の方々です。皆様よろしくお願いします

学科	専攻	氏名
リハビリテーション	理学療法学	末永 蓮
リハビリテーション	理学療法学	大場 勇輝
リハビリテーション	作業療法学	天江 康介
リハビリテーション	作業療法学	押切 竜斗
リハビリテーション	作業療法学	村山 尚太
リハビリテーション	言語聴覚学	山田 明里
リハビリテーション	視覚機能学	杉山 真生
リハビリテーション	視覚機能学	若松 大暉

学科	専攻	氏名
看護		百足 彩花
看護		佐藤 千佳
保健福祉	保健福祉	鈴木 愛理
保健福祉	保健福祉	菅井 裕介
保健福祉	生活福祉	梅津 友紀
総合政策		田村 健太郎
知能情報システム		遠藤 伸
知能情報システム		新野 流星
建築環境		五十嵐 広大
建築環境		菊地 慧悟

大学近況報告



入学式
2017.4.4



輝くみちのくフォーラム
2017.5.28



学外研修 (秋保 佐勘)
2017.4.7・8



テニスコートプレオープン
2017.6.22



朝食会 (学食)
2017.4.5・7



大学キャラクター「つつー」誕生
2017.4.27



AED研修 (E サポ)
2017.7.4・7



ジェラート移動販売車の受入れ
社会福祉法人
愛子福祉会 フォンテーヌ
2017.5.10 ~ 9.27 毎週水曜日



感謝の日
2017.6.24



丘のうえの音楽会 6 (学食)
2017.7.10

進学センター紹介



進学センターって覚えてますか?皆さんが高校生の時にオープンキャンパスや進路相談会などであったことがあるかもしれません。私たちは、高校生の対応をしている部署です。進学を考えているけどどうしよう...、どんなことを学ぶの?といった様々な疑問にお答えしているんですよ。オープンキャンパスでは、オープンキャンパススタッフサークルの学生も一緒に頑張っているんです。近くに高校生がいて進学に悩んでいるようであれば、ぜひご連絡ください!ご相談にのりますよ!!

平成21年3月 医療福祉学部保健福祉学科保健福祉専攻卒業
東北文化学園大学・進学センター勤務
同窓会理事 高橋 美絵

イベント紹介

本学の一大イベントである
「第九コンサート」が
12月3日に開催されます!



東日本大震災後の平成23年12月、生命賛歌の意味を込めベートーヴェンの「交響曲第9番」を歌う復興支援コンサートを実施しました。その後も震災の記憶を風化させず、被災された人々と地域の復興・再生の願いを込め「第九コンサート」を毎年開催しており、今回で7回目となります。

参加する学生は歌詞に込められた意味を理解し、人間的な成長を目指しています。他大学や地域の合唱団、仙台フィル・ハーモニー管弦楽団、マエストロ、ソリストの一流音楽家と同じステージに立ち、かけがえない体験をするでしょう。来る12月3日、「輝ける者」の勇姿をご覧ください、共に祈念していただければ幸いです。

学校法人 東北文化学園大学「第九コンサート」
【日時】 2017年12月3日(日) 15:00開演(14:00開場)
【場所】 東京エレクトロンホール宮城
【お問合せ】 教育支援センター[Eサポ]TEL 022-207-0092

在学生の活躍

心と体を癒す臨床工学技士を目指して

科学技術学部 臨床工学科 2年 正野 智久

皆さんは臨床工学技士をご存知でしょうか。臨床工学技士は人工心肺装置や人工透析装置、人工呼吸器などの生命維持管理装置の操作や保守・点検を行う医療機器のスペシャリストで「いのちのエンジニア」とも呼ばれています。私はこの臨床工学技士に憧れてこの大学に入学しました。入学して2年目になりますが、毎日、臨床工学技士になるべく勉学に励んでいます。工学と医学の知識が必要とされる仕事なので、勉強はとても大変ですが、興味深い内容のものが多く、楽しく学んでいます。また、私は学生生活を送る傍らでエレクトーンの演奏家として地域のイベント等で演奏活動をしています。勉強との両立は辛い時もありますが、聴いてくれた方々の笑顔や喜ぶ顔を見た時、「頑張ってきてよかった」という気分になり、やりがいを感じています。いつか患者さんの命を工学的側面からサポートし、時には演奏で患者さんの心に癒しや感動を届けられるそんな「いのちのエンジニア」になることを目標に励んでいます。



教職員の活躍

理学療法学専攻の地域貢献 (続編)

医療福祉学部リハビリテーション学科理学療法学専攻 准教授 三木 千栄

平成22年度から理学療法学専攻では、国見地域での高齢者の運動自主グループの育成・継続支援に関わってきました。これまでに、この活動には多くの卒業生が協力してくれました。

平成26年度からは、介護予防講座を3月に本学で開催しています。最初は理学療法学専攻だけで、次年度は保健福祉専攻の佐藤敬広先生、平成29年3月には看護の牧千恵紀先生を巻き込んで実施しました。今年の3月の内容は鈴木誠先生の地域理学療法セミナーの授業で実施した調査報告と、コーディネーションエクササイズ、フラダンスでした。理学療法学専攻や看護学科の学生の協力によって講座の運営が支障なくできました。

この地域活動を平成27年度の「運動器10年日本賞」に応募し、日本賞の100万円を目指しましたが、奨励賞という結果でした。しかし、地域活動の継続性を認められて賞をいただき、教員・学生みんなの努力の賜物と思っています。



サークル



「癒しのアロマサークル」

医療福祉学部 保健福祉学科
生活福祉専攻4年 加藤 鈴華

私たち「癒しのアロマサークル」は、アロマを通して様々な方にリラックスしていただく事を目指しています。主な活動内容は福祉施設を訪問し、利用者の方々にアロマハンドマッサージを行います。現在は4ヶ所の福祉施設を、月に1回ずつ訪問しています。また去年は東日本大震災後に移転した地域のイベントや、介護の日(11/11)にちなんで行われるイベント等に参加し、アロマブースを設置してハンドマッサージを行いました。文化祭でもアロマハンドマッサージを行い、いずれも利用された方からご好評をいただいています。

訪問やイベント以外の活動としては、メンバーで集まってアロマの勉強会やハンドマッサージの練習、アロマを使ったクラフト製作等を行っています。メンバーがアロマの香りや効果を知ること、より様々な方にアロマを広めていけると考えているため、日々技術の向上と、アロマの研究を楽しんで行う事を心がけています。

サークル



「ソフトテニスサークル」

医療福祉学部 保健福祉学科
保健福祉専攻3年 佐藤 裕真

私たちのサークルは、ソフトテニスサークルといえます。テニスには、硬式と軟式テニスの2種類ありますが、私たちのサークルは軟式テニスです。軟式テニスの特徴には、使用するボールが柔らかく体に当たっても痛くないということもあり、子どもからお年寄りの方まで幅広い世代が楽しめるスポーツだということがあります。私たちソフトテニスサークルは、経験者や初心者問わずサークル部員全員が和気藹々と日々活動しています。これまで活動場所は第一総合運動公園のテニスコートでしたが、大学から離れていることもあり、平日にサークル活動することが困難でした。また、クレートで雨天時は使用することができない状況であったため、人工芝のテニスコートはサークルとして夢でした。今回人工芝のテニスコートが完成したことにより、これまで以上に良い環境で日々のサークル活動を行うことができるようになりました。今後のサークル活動を盛り上げていく良い機会にしていきたいと考えています。

サークル



「硬式テニスサークル」

科学技術学部 建築環境学科
3年 中村 颯陸

私達硬式テニスサークルは、楽しくテニスをやることに重点をおき、その中でどうすれば上達するのかを考えながら日々の練習に取り組んでいます。

硬式テニスといえば、近年錦織圭選手の活躍がきっかけとなりスポーツ人口も増え世の中に認知されるスポーツとなりました。

テニスは他の競技に比べて難しくとらえられがちですが、実際にやってみるととても奥が深く、やったことがない方でも楽しめるスポーツだと思います。テニス以外でラケットを使った競技ですとバドミントンや卓球がありますが、三種三様に違う良さや難しさがありながら似ている部分も多く自分の中では密接にかかわっているようにも思えます。その中でテニスは紳士のスポーツとも言われており、他の二つに比べやや堅苦しいスポーツとも思われがちですが、そんなことはなくルールさえ分かれば楽しくできるスポーツだと思います。そんな硬式テニスをサークル活動では部活とは違う自由さを活かしメンバーが自由に楽しく、それでいながらしっかりと目標をもった活動を心がけています。